

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		介護度の高い方の外出の機会が、医学的理由等により制限されがちになっている。それにより、外出の頻度に対して利用者様やご家族様の満足度が十分では無いケースがある。	介護度の高い利用者様でも、個々に合った希望される外食、外出が行える様に支援し、次回の外部評価におけるアンケートにて満足度が向上する事を目指す。	主治医や専門職、ご家族と話し合い、個々の利用者様の希望に応じた個別の支援を行う。 医学的理由等で外出が行えない場合にも、利用者様、ご家族様にその旨を説明し、十分に納得して頂ける様に努める。	12ヶ月
2		運営推進会議の開催が年3～4回であり、指定地域密着型サービスの運営に関する基準に定められた回数が開催が出来ていない。	運営推進会議を現在の3～4回から、年間6回の開催が出来る様努力する。	自治会等の参加を通して、当施設を知って頂ける様、所属している自治会だけではなく、近隣の行政協力委員の方々にも、お声を掛け運営推進会議に参加頂ける様、働き掛ける。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月